

仕 様 書

- 1 業務名 汚水処理施設保守点検業務委託
- 2 履行期限 契約締結日から令和8年3月31日
- 3 履行場所及び施設規模

履 行 場 所	施 設 規 模
① 相馬港多目的広場トイレ (相馬郡新地町今泉字新港地内)	浄化槽 分離接触ばっ気方式 112人槽・日量 22.4 m ³ /日
② 相馬港野球場トイレ (相馬市原釜地内)	浄化槽 担体流動浮上濾過方式 112人槽・日量 17.0 m ³ /日
③ 相馬港展望台トイレ (相馬市原釜地内)	浄化槽 担体流動浮上濾過方式 80人槽・日量 12.0 m ³ /日
④ 相馬港テニスコートトイレ (相馬市原釜地内)	浄化槽 担体流動浮上濾過方式 96人槽・日量 15.0 m ³ /日
⑤ 相馬港灯台型トイレ (相馬市原釜地内)	浄化槽 担体流動浮上濾過方式 112人槽・日量 17.0 m ³ /日
⑥ 相馬港釣棧橋トイレ (相馬市原釜地内)	バイオマス
⑦ 松川浦漁港広場トイレ (相馬市尾浜字棚脇地内)	浄化槽 固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式 128人槽・日量 19.2 m ³ /日
⑧ 松川浦漁港大洲トイレ (相馬市尾浜字松川地内)	浄化槽 固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式 128人槽・日量 19.2 m ³ /日
⑨ 真野川漁港トイレ (南相馬市鹿島区烏崎字石崎地内)	浄化槽 固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式 96人槽・日量 14.4 m ³ /日
⑩ 請戸漁港トイレ (浪江町大字請戸字東迎地内)	浄化槽 流量調整担体流動生物ろ過方式 96人槽・日量 14.4 m ³ /日

※トイレ位置図参照

4 業務内容

浄化槽法第10条及び第11条の規定による浄化槽の保守点検、清掃及び法定検査を下記のとおり実施する。

名称	場所	実施頻度	数量	単位	摘要	
浄化槽	保守点検	① 相馬港多目的広場トイレ	1回/3ヶ月	4	回	6月、9月、12月、3月に実施
		② 相馬港野球場トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		③ 相馬港展望台トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		④ 相馬港テニスコートトイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		⑤ 相馬港灯台型トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		⑦ 松川浦漁港広場トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		⑧ 松川浦漁港大洲トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		⑨ 真野川漁港トイレ	1回/3ヶ月	4	回	〃
		⑩ 請戸漁港トイレ	2回/月	24	回	
		清掃 (汚泥引抜)	上記9ヶ所	1回/年	1	回
法定検査	〃	1回/年	1	回	〃	
バイオマス	保守点検	⑥ 相馬港釣棧橋トイレ	1回/月	12	回	
	清掃	〃	1回/4ヶ月	3	回	7月、11月、3月に実施

5 保守点検の記録

浄化槽法施行規則第5条第2項の規定により、受託者は保守点検及び清掃の記録を2部作成し、1部を委託者に交付し、1部を自ら3年間保存しなければならない。

6 履行要件

受託者は、業務を履行するに当たって必要な車両及び用具類を用意するものとする。

7 提出書類

- (1) 委託業務着手届
- (2) 浄化槽法第35条の規定による許可証の写し（ただし、各自治体許可とする。）
- (3) 業務関係書類
 - ・ 合併浄化槽保守点検記録票
 - ・ 釣棧橋トイレ保守点検業務日誌
 - ・ 浄化槽清掃記録表

※必要に応じて写真を添付すること。
 ※様式は別紙1～3を参考にすること。
- (4) 業務完了報告書（全ての業務完了後、遅滞なく提出すること。）

相馬港トイレ位置図



松川浦漁港トイレ位置図



真野川漁港トイレ位置図



請戸漁港トイレ位置図



釣棧橋トイレ保守点検業務日誌

福島県相馬港湾建設事務所長 様

点検年月日	令和 年 月 日
設置場所	相馬港釣り棧橋トイレ(相馬市原釜字大津地内)
設置年月日	平成 年 月 日
使用開始月日	平成 年 月 日
型式	ウォータス OH-和F-D1809

2、機器類の点検

点検箇所・項目	点検結果	摘	要
ブローワ	正常・異常		
換気筒	正常・異常		
満水警報ランプ	正常・異常		
コンセン	正常・異常		

1、定期保守点検

点検箇所・項目	点検状況	摘	要
活性循環室	良・否	異物	有・無
第1分離室	良・否	スカム	有・無 (cm)
第2分離室	良・否	スカム	有・無 (cm)
給水室	良・否	補水	有・無 (l)
貯留室	良・否	水位	良・満水
便器洗浄水	良・否	調整	有・無
洗浄水エアバルブ	良・否	開度	(%)
循環室エアバルブ	良・否	開度	(%)

3、循環水の水質

点検項目	点検結果	摘	要
水温	度		
pH(水素イオン濃度)	5.8~8.6		
色	薄・中・濃		
臭	微・中・強		

4、汲み取りに関する項目

実施	令和 年 月 日	(次回予定	令和 年 月)
----	----------	-------	---------

5、その他特記事項

担当者氏名

印

浄化槽清掃業務日誌

清掃業者用

03清掃実施日		年	月	日	01基本台帳番号			
11清掃実施時間		時		分	02顧客番号			
前回清掃実施日		年	月	日	31処理対象人員 (計画日平均汚水量) 人槽 (m ³ /日)			
21施設名称等		32総容量		m ³	建築物用途			
22管理者		メーカー						
23管理者電話番号		型式						
24管理者住所								
25設置場所								
処理方式 ()								
汚泥引抜単位装置				清掃計画	01清掃の実施状況		槽容量に対する	
							02清掃汚泥量	03張り水量
基準設備	01一次処理装置第1室				1実施	2未実施	%	%
	02一次処理装置第2室以降				1実施	2未実施	%	%
	03二次処理装置				1実施	2未実施	%	%
	04沈殿槽・処理水槽				1実施	2未実施	%	%
	05消毒槽				1実施	2未実施	%	%
付帯設備等	06流入管渠・放流管渠(配管)				1実施	2未実施	13 使用車両	01 バキューム車
	07油脂分離槽				1実施	2未実施		02 汚泥濃縮車
	08スクリーン・ユニット				1実施	2未実施		03 汚泥脱水車
	09中継・流入ポンプ槽				1実施	2未実施		04 その他
	10流量調整槽				1実施	2未実施	14 張り水の種類	01 水道水
	11汚泥濃縮・貯留槽				1実施	2未実施		02 処理施設処理水
	12放流ポンプ槽				1実施	2未実施		03 河川水
	その他 ()				1実施	2未実施		04 その他
1501清掃汚泥量(02搬出汚泥量)		01 (m ³)		02 (m ³)				
16異物等の流入状況		01無・02有 ()						
17内部設備の状況		01無・02変形 03破損 04漏水 05その他 ()						
18清掃汚泥の処分先		01コード番号		処分先名称				
19特記事項(内部設備の変形破損の状況、全量引抜いた場合の理由等)								
20保守点検業者への連絡事項								
				52業者コード番号		検印		
				管理士名				
				担当者名				

※この清掃記録票は、環境省関係浄化槽法施行規則第14条第3項第二号により5年間保存してください。